

(仮称)河内長野市市民公益活動支援センター検討委員会第7回会議報告

日 時：平成18年10月20日(火)
午前9時30分～12時
場 所：市役所8階 802会議室

1. 開館時間、休館日について

会 長：資料1の検討シート集計と資料2の団体のアンケート結果を参考に開館時間と休館日について各班で検討してください。

各班の検討結果

	1班	2班	3班
開館時間	9:00～20:00	9:00～22:00	9:00～20:00
休館日	平日(週1日)	月曜日以外の平日(週1日)	月曜日(週1日)

会 長：いろいろと意見が出ましたがどうでしょうか。例えば、他市施設ではどうなっていますか？

アドバイザー：箕面市が22時までオープンしていますが、21時を過ぎると利用がぐっと減ります。遅くても21時くらいまでで良いかと思えます。

委 員：20時まででも、21時まででもどちらでも良いが、21時までオープンしていたものを、利用が少ないからと短縮するよりも、20時までにしておいて、要望があればそれにお応えして延長するという方が説明しやすいのではないのでしょうか。

会 長：では、20時までにしておいて、状況に応じて21時まで延長も考えるということが良いですね。

委 員：時間をきちんと決めずに、必要に応じて使えるようにというのは不可能なのでしょうか。例えば、事務局の人は帰っても、団体の責任者が鍵を借りて利用するというのは？

副会長：キックスの集会室は、そういう利用を想定していましたよね？

事務局：そうですね。閉館後も延長しての利用ができるようになっていきます。集会室は最初から想定して設計していますので、外から直接出入りできるようになっています。今度の施設はすべてオープンになっていますので、管理者がいない中での利用は難しいかと思えます。

会 長：みなさん、どうでしょうか？管理のことを考えると少し難しいように思いますが。

委 員：登録しているからといって鍵を渡してしまうのは少し危険だと思います。登録は誰でもできるし、館内には備品や個人情報があります。そんな状況で鍵を渡してしまうのは管理上問題があるのでは。

会 長：では、閉館後に鍵を渡しての利用はなしで、9時から20時のオープンということで良いですね。続いて、休館日についてですが、月曜日にするかそれ以外の平日にするかで意見がわかれましたがどうでしょうか？

委 員：3班では、他の施設との連携も考えてあえて月曜日を休館日にもってきました。

委員：月曜日に急に相談が入ったときなどは、場所を探すのに苦労するので、月曜日に開館している施設があるとありがたい。

副会長：この施設の中に印刷機などの作業できるスペースがあります。ほかの施設では、キックスしか作用ができないので、キックスの休館日と同じ月曜日にしてしまうと月曜日は全く作業ができないということになってしまいます。できれば、月曜日以外にしたほうが良いのでは？

会長：こういう意見もありますが、どうでしょうか？月曜日以外で希望の多かった火曜日ということで良いですね。

会長：では、土日祝の開館時間については、どうでしょうか？同じで良いのでしょうか？

委員：土日祝は、短くてもいいので18時ぐらいでどうでしょうか？

会長：では、18時で良いですね。開館してから様子を見て、必要があれば延長も考えるということにしましょう。

2. 施設の名称について

副会長：では、続いて名称について決めたいと思います。今回は、正式名称を決定し、「キックス」や「ラプリーホール」のような愛称は、ここで決めずに、広く公募して決めればと思います。では、他市を参考にしながら検討をお願いします。

各班の検討結果

班	名称案
1	市民活動支援センター
2	市民活動サポートセンター
3	市民活動支援センター

会長：事務局としては、何か意見はありますか。

事務局：ここの施設は、市民活動すべてを支援するのではなく、公益的な活動を支援するものであり、また、今策定しようとしている指針にも「市民公益活動」とありますのでできれば「公益」という言葉を入れた方が良いとは思っていますが、絶対というわけではありません。

委員：「市民公益活動」という言葉は、まだ一般的でないような気がします。

副会長：愛称が決まればみんな愛称で呼ぶことになるので、正式名称が少々長くても、難しくても施設の性格をあらわしている方が良いのではないのでしょうか。

委員：では、これまでの仮称を取って「市民公益活動支援センター」でどうでしょうか。

会長：いろいろ意見は出ましたが、「市民公益活動支援センター」で良いですね。

3. ソフト面について

副会長：前回の宿題だった検討シートや各市町村の状況を見ながらソフト事業について各班で検討してください。

各班の検討結果

1 班

機能	今後の取り組み事例案（事業）
情報の収集・提供	<ul style="list-style-type: none"> ・ ボランティアフェスティバルの PR ・ 情報伝達の方法の工夫 ・ 自治会活動事例などの情報収集・提供
人材育成	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域リーダーの育成 ・ 参加意識の高揚 ・ 後継者の育成
相談・助言	
立ち上げ支援	
コーディネート	
ネットワーク支援	
調査・研究	
評価	

2 班

機能	今後の取り組み事例案（事業）
情報の収集・提供	<ul style="list-style-type: none"> ・ ホームページの作成 ・ 一般市民向け情報誌の発行 ・ 出前講座によるボランティア活動の推進 ・ 市広報紙にボランティア情報の掲載 ・ 市民公益活動のさらなるアピール
人材育成	<ul style="list-style-type: none"> ・ 講座の開催
相談・助言	<ul style="list-style-type: none"> ・ センタースタッフによる相談業務 ・ NPO 個別相談（助成金など）
立ち上げ支援	<ul style="list-style-type: none"> ・ 補助金についての情報提供と申請支援
コーディネート	<ul style="list-style-type: none"> ・ 団体間のネットワークづくり ・ 産官民のコーディネート事業
ネットワーク支援	<ul style="list-style-type: none"> ・ ラウンドテーブル等の開催 ・ 人材バンク事業
調査・研究	<ul style="list-style-type: none"> ・ ニーズとシーズの調査
評価	

3 班

機能	今後の取り組み事例案（事業）
情報の収集・提供	<ul style="list-style-type: none"> ・ ホームページの立ち上げ ・ テーマ型組織と地域型組織の交流による情報提供の場づくり ・ 情報バンク及び人材バンクの整備

	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市民公益活動の情報誌の発行
人材育成	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市民大学講座の開催（大学等との連携） ・ 出前講座の開催 ・ リーダー養成（市民公益活動リーダー） ・ 各地域のいきいき講座（地域でボランティア活動が生き生きと活動できるような講座）のリーダー養成
相談・助言	<ul style="list-style-type: none"> ・ 専門家による相談 ・ 相談コーナーの常設
立ち上げ支援	<ul style="list-style-type: none"> ・ ボランティア団体（市民公益活動団体）の立ち上げ相談
コーディネート	<ul style="list-style-type: none"> ・ ボランティアの需給調整
ネットワーク支援	<ul style="list-style-type: none"> ・ ボランティアフェスティバルの開催 ・ ラウンドテーブルの開催（テーマ型と地域型の交流）
調査・研究	<ul style="list-style-type: none"> ・ 先進地事例の公開、検討し支援センターの充実を図る
評価	<ul style="list-style-type: none"> ・ 条例づくり（条例の骨子の検討）

会 長：今日出た意見をまとめ、次回検討していきたいと思いますのでよろしくお願ひします。本日はお疲れ様でした。